

平成29年2月4日

「(公社)全日本トラック協会青年部会 九州ブロック大会」開催

九州地区運輸青年部連絡協議会（宮原章彦会長）は、2月4日（土）、唐津シーサイドホテル（唐津市）で「平成28年度（公社）全日本トラック協会青年部会九州ブロック大会」を開催した。大会は「ともに歩もう 新しい未来へ（九州はひとつ～共に歩みだそう 物流がライフラインであるという誇りをもって～）」をテーマに行われ、国土交通省九州運輸局 自動車交通部次長 松岡史朗殿など来賓ほか九州地区運輸青年部連絡協議会に所属する青年経営者ら計266名が参加。開会宣言の後、宮原会長が主催者を代表して歓迎の挨拶を行い、引き続き、来賓として、松岡九州運輸局自動車交通部次長、全ト協 藤原利雄常務理事、佐賀県ト協 馬渡雅敏会長、全ト協青年部会 山本明徹部会長がそれぞれ挨拶を行った。

引き続き行われた研修会では、「アメリカ市民となった日本人社長の経営哲学」をテーマに、マックスウェイ・フレート・システムズ社 社長 大島雄一郎(MAX Y. OSHIMA) 殿による講演が行われた。大島氏は、アメリカ企業の社長としてのこれまでの経験を踏まえ、「自己を高め、会社にどれだけ貢献するかが求められる。そうすることで社会での評価がさらに高まり競争に勝っていくことができる。」と説明された。

研修会後は、交流会が行われ、青年経営者同士が一層交流を深めた有意義な大会となった。



主催者を代表して挨拶を行う宮原会長



マックスウェイ・フレート・システムズ社
大島氏による講演



九州の青年経営者ら266名が参加

大会次第は[こちら](#)